

Anthill Farms

アントヒル・ファームズ 

ウィリアムズ・セリエム出身の3人の若手敏腕醸造家がカリ・ピノの頂点を目指し立ち上がる。設立から僅か4年で多くのワイン関係者や愛好家を魅了。すでに世界のトップ100ワイナリーにも選出される新世代のスター。



「上手くいくはずがない」—ピノ・ノワールを愛する3人の若者が、共同でワイナリーを立ち上げる際、皆が口を揃えたようだ。潤沢な資金はなく、畑も醸造施設も持たず、設立者は駆け出しの醸造家が3人という前代未聞のワイナリー、アントヒル・ファームズ。しかし人々の予想とは裏腹に、初ヴィンテージの2004年から間もなく、彼らのワインは他のカリフォルニアのピノ・ノワールとは一線を画すそのエレガントなキャラクターと高いクオリティで、多くのワイン関係者や愛好家を魅了した。世界的なワイン評論家ステファン・タンザーは「見守るべきワイナリー」と評し、ブルゴーニュ評論の権威アラン・メーは彼らのワインを手に入れるためにメーリングリストへの登録を勧めた。また、この突如として現れたこの新星ワインをフレンチ・ランドリーをはじめとするトップクラスのレストランがこぞって求めた。彼らの確固たるビジョンから生まれたピノ・ノワールは熱狂を持って受け入れられたのである。

彼ら、アンソニー・フィリベルティ、デイヴィッド・ロウ、そしてウェブスター・マルケスの3人は、ウィリアム・セリエムでワイン造りを学んだ2003年に出会った。当時、アンソニーとデイヴィッドは30歳、ウェブスターは24歳だった。彼らは互いに味覚や理想とするワインが似ていたことで意気投合。3人で共にワイナリーを設立する夢を語り合い、ウィリアム・セリエムでの収穫が終わるとすぐにその方法を模索した。

目指すワインは最初から決まっていた。冷涼な気候のノース・コーストの様々な畑から、表情豊かでエレガント、そしてなにより美味しいピノ・ノワールを造りたい。彼らはまず、ソノマの北に位置するアンダーソン・ヴァレーで畑を探し歩いた。だが、ただこの地のピノ・ノワールが手に入れば良い訳ではない。周囲の畑とは違う特徴を持った、彼らの言葉を借りると「自分たちに語りかけてくるような」畑を求めていた。彼らには若さ故の行動力だけではなく、畑のテロワールを見極める才能があった。また、時には気難しい栽培家に好まれる何かも持ち合わせていた。それは例えば、ワイン造りへの情熱、謙虚さ、将来性といえるかもしれない。

様々な出会いを通じてたどり着いたのは、ブーンヴィルの町を見下ろす丘にあるアビー・ハリス・ヴィンヤードとデムス・ヴィンヤードだった。彼らはこのふたつの単一畑から数樽のワインを2004年に初めて手掛けた。醸造施設は、デイヴィッドが働くソノマのババピエトロ・ベリーが無償で提供してくれた。

「畑の世話は最大限に、醸造で手を加えるのは最低限に」をモットーとするワイン造りでは、各畑のキャラクターを引き出すための非常に細やかな配慮がなされている。栽培ではサステイナブル・アグリカルチャーを採用。一部の畑ではバイオダイナミも導入されている。醸造においては、部分的にブドウを除硬せず、開放型の発酵槽を用いて自然酵母のみで発酵を行い、熟成に用いるフレンチオークのバリックの新樽率は10-40%と低い。ワインをタンクから移動させる際はポンプを使わず、清澄もろ過も行わず瓶詰めされる。このクラシックな造りから生まれる彼らのピノ・ノワールは、上質なブルゴーニュと見紛う優美さと繊細さを備えている。

設立当初、3人とも日中は別のワイナリーの醸造家として働いていたため、アントヒル・ファームズとしてのワイン造りは深夜に及ぶことも少なかった。夜中の3時に压榨を始め、それが終わるまでセラーのパレットの上で仮眠をとったことも何度かあったという。その昼夜の別なく懸命に働く様や、醸造タンクに3人が集う様は、ブドウに群がるアリのようとも形容され、ワイナリー名とラベルのシンボルになっている。

設立から10年近かけ、慎ましいサイズながらも少しずつ畑を増やし、現在ではメンドシーノ・カウンティとソノマ・カウンティの4つのアペラシオンでワインを手掛けるようになった。生産量は格段に増えたが、それでも入手困難な生産者のリストに名が挙がる。年を追うごとに彼らのワインは洗練に洗練を重ね、2011年には、Wine & Spirits誌で、カリフォルニアのフラワーズやフランスのルフレーヴ、ギガルと並び、世界のトップ100ワイナリーのひとつに選ばれている。



シャルドネ キャンベル・ランチ 2023 Chardonnay Campbell Ranch

限定 希望小売価格 ¥9,200

- 産地: A.V.A. Sonoma Coast
- 品種: シャルドネ100%
- 熟成: バリック20%(新樽100%) & オーストラリアンオーク80%11ヶ月後、ステンレスタンク6ヶ月
- 評価: —
- アルコール度数: 13%

ソノマ・コーストAVA内の複数畑のブレンド。外観は黄金がかかった黄緑色で、レモンオイル、カリンを中心に、ペーキングスパイス、火打石、プリオッシュのかすかなニュアンスなど複雑なアロマが感じられる。口に含むと、塩味を伴ったミネラル感とエネルギー感を感じる事が出来る。10年以上熟成も可能。



ピノ・ノワール ソノマ・コースト 2023 Pinot Noir Sonoma Coast

限定 希望小売価格 ¥7,650

- 産地: A.V.A. Sonoma Coast
- 品種: ピノ・ノワール100%
- 熟成: バリック12ヶ月(新樽20%)
- 評価: —
- アルコール度数: 13.4%

シングルヴィンヤードを含むソノマの所有畑を全てブレンド。フローラ的なニュアンスが漂う赤系果実の香りにミントや白コショウのヒント。瑞々しいチェリーやラズベリーを思わせるジューシーな果実が非常に魅力的。シルキーな質感とソフトなタンニンを備えたチャーミングなピノ。



ピノ・ノワール キャンベル・ランチ 2023 Pinot Noir Campbell Ranch

限定 希望小売価格 ¥10,700

- 産地: A.V.A. Sonoma Coast
- 品種: ピノ・ノワール100%
- 熟成: バリック15ヶ月(新樽25%)
- 評価: —
- アルコール度数: 13.4%

冷たい海流の影響により朝夕は霧に覆われる海拔230mの畑。覆せた砂質のゴールドリッジ土壌により、収量が自然と低くなる。熟したクランベリーやブラックベリーのアロマに、ラベンダーや土、シャルキュトリーの香ばしいノートが深みを与えている。口に含むと驚くほど表現力豊かな果実が躍動的に広がり、長く多層的なフィニッシュへと続いていく。



ピノ・ノワール ハーモニー・レーン 2023 Pinot Noir Harmony Lane

限定 希望小売価格 ¥10,700

- 産地: A.V.A. Sonoma Coast
- 品種: ピノ・ノワール100%
- 熟成: バリック17ヶ月(新樽30%)
- 評価: —
- アルコール度数: 13.3%

冷たい海流の影響により朝夕は霧に覆われる海拔240mの畑。土壌は砂質ローム。寒暖差が大きく、エレガントでありながら焦点の定まったワインが生まれる。ブラックベリー、チェリーの瑞々しいアロマにリコリスやポプリのアクセント。口に含むと素晴らしい凝縮感があり、力強さと絹のような質感が両立している。余韻は長くニュアンスに富んでいる。